

日越ハイブリッド型
オフィス開発サービス
スマラボのご紹介

www.sma-labo.jp



■ 株式会社アイディーエス（本社）

代表取締役 : 中野 貴志
設立 : 1996年12月13日
資本金 : 1,000 万円
社員数 : 90名
住所 : 〒105-0014 東京都港区芝2-3-18 YM芝公園ビル5階
事業内容 : システムインテグレーション
AWS総合支援サービス
オフショア開発支援サービス
人材派遣サービス
自社サービスの開発と運用



■ IDS Vietnam

CEO : 柴田 達真
設立 : 2017年2月14日
資本金 : 100,000 USD
社員数 : 70名
事業内容 : 日本企業向けのオフショア開発サービス
ベトナム国内向けAWSリセールサービス

■ System Sustainability Vietnam

代表者 : CEO LE DINH TUNG (レ ディン トウン)
設立 : 2024年5月
事業内容 : Cobolにおけるシステム開発・保守・
マイグレーション

株式会社アイディーエス（日本）の事業概要



2000年

フィリピンや中国のオフショア企業に
自社請負開発案件を依頼

2014年

ベトナムのオフショア企業に
自社請負開発案件を依頼開始

2017年
2月

ベトナム・ホーチミン市に
100%子会社のオフショア開発拠点を設立
“スマラボ”サービスの開始

2024年
1月

一般社団法人ベトナムオフショア開発協会を
立上げ、当社社員が代表理事に就任

2024年
2月

COBOLコンソーシアムに加盟

2024年
5月

ベトナムタインホア省にCOBOL専門の
System Sustainability Vietnamを設立

20年以上のオフショア開発経験を元に御社のオフショア活用をサポートいたします。

弊社のオフショア開発サービスは、自社の人財リソースの課題を解決するところからスタートしています。

2017年に拠点を設立したベトナムは、政府の支援により優秀なIT人材が豊富（平均年齢30歳、IT従事者100万人）であり、インフラ環境に優れ（4G網の人口カバレッジ95%）、勤勉で親日の国民性、1/2程度のコスト、日本との時差-2時間など、オフショア拠点として非常に優れております。

私たちはベトナム拠点の設立にあたり、ベトナム人エンジニアたちと深くコミュニケーションし、共に開発を行う事で多くのナレッジを得ることが出来ました。

そのナレッジを次は人材課題を抱える多くの日本企業に対して提供させていただきたいと考えております。

弊社のオフショア開発サービスの強み

スマラボは、日本のシステムインテグレーターによる、日越ハイブリッド型オフショア開発サービスです。

Point
1

優秀な開発
チーム

平均年齢34歳と、経験豊富なメンバーを揃えています

Point
2

コミュニケー
ション
支援

お客様のプロジェクトマネージャーを支援し、プロジェクトの課題を解決するコーディネーターをアサインします

Point
3

AWS
対応可

非機能要件や、AWS運用については日本側のAWS専門チームがサポートいたします

Point
4

業務システムの
対応可能

Webサービスだけでなく業務システムの開発を得意としています

Point
5

豊富な
ネットワーク

複数の業務提携先との連携により豊富なリソース、幅広い要素技術に対応可能です

Point
6

日本法人の
歴史

日本法人は30年近くシステム開発を提供してきた歴史があり、様々な課題解決に注力します

開発事例

BtoB Webサービスの開発

- 企業間取引サイト (B2B EC)
- 飲食業向けB2Bマッチングプラットフォーム
- B2B向けファイル共有サービス
- 報道速報配信システム

BtoC Webサービスの開発

- 市役所での申請システム
- パーソナルオフィス予約管理サービス
- B2C向けECサイト
- Webサイト (CMS導入)

BtoE 社内システムの開発

- 旅行手配管理システム
- 営業日報システム
- 役所向け申請システム
- 勤怠管理システム
- 治験薬申請システム
- 外国人労働者管理システム
- 食品トレーサビリティ管理システム
- 請求管理システム

CtoC Webサービスの開発

- スキルマッチングサービス

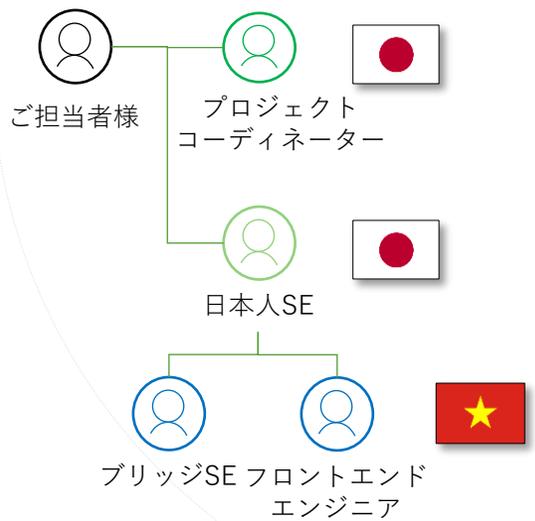
	FrontEnd	BackEnd	FrameWork	Infrastructure	Ohters
自社内	Vue.js React.js	PHP Python Java C#	Laravel ,Cake, Symphony Django	AWS	Chat GPT Bedrock
業務提携先 SanAn Connect	Flutter Angular Next.js	Java Golang IBM COBOL Open COBOL	Struts	Azure Google Cloud	
ベトナム国 内パート ナー	html (Webサイト作成)	VB.Net (マイグレーション)			

体制例

DXの実現に向けてビジネスアイデアはあるものの、要件定義や設計スキルが社内になく、作りたいシステムの機能要件が明確になっていない。

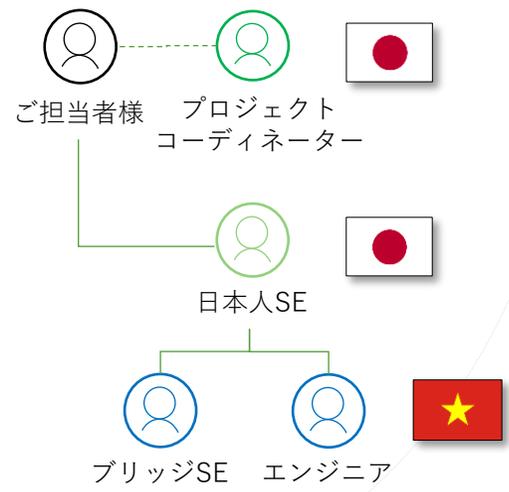
www.sma-labo.jp

PHASE 1 PoC・要件具体化



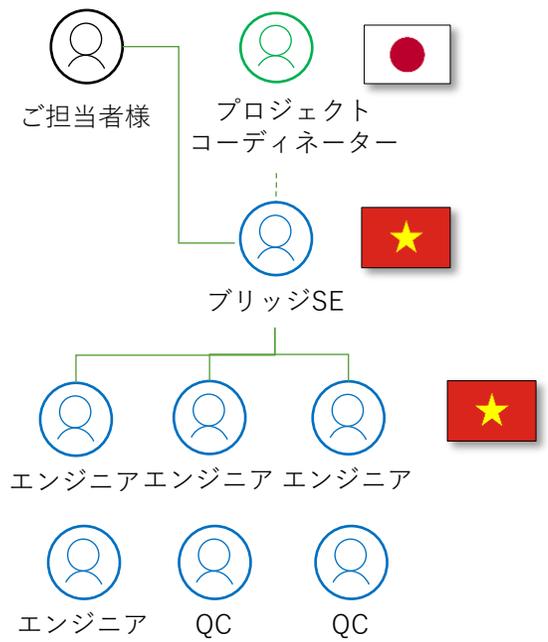
PJC,日本人SEにてヒアリングの上、モックアップ作成などでイメージのすり合わせを行う

PHASE 2 設計フェーズ

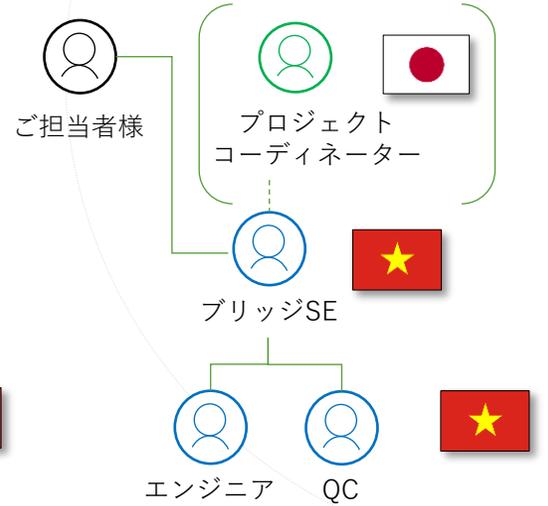


日本人SEがお客様先常駐にて設計作業を行いつつ、ボリュームゾーンはブリッジSE等も設計作業に参画する

PHASE 3 開発フェーズ



PHASE 4 保守開発・改善フェーズ



ラボ型開発に特化したサービスを提供しています

ラボ型開発とは、一定期間（6カ月単位）の契約を締結し、貴社業務対応専任チームに指示し、自由に開発を行っていただく形態です。優先順位に基づき柔軟に開発を進めることができ、非ウォーターフォール型開発手法の採用や、空き工数に別の業務を依頼できるなど、自由度の高い契約形態です。一定期間、専属のチームと開発を行う事によるナレッジの蓄積で、生産性と品質を向上させながら、安定的な開発を行うことができます。

対応領域

■業務システム開発

- ・ B2E、B2Bなどの独自業務システムの開発を行います。

■Webサービス開発

- ・ 新規自社Webサービスの開発、B2C向けのWebサービス等の開発を行います。

■モバイルアプリケーション開発

- ・ iPhoneやAndroidアプリの開発を行います。

■保守開発業務

- ・ システムの継続的な保守開発業務を行います。

ラボ型開発の特徴について

当社はオフショア利用のメリットを最大化するため、**ラボ型開発のみ**対応いたします。

	請負型開発	ラボ型開発
提供するもの	契約時に定義された成果物	契約時に定義された作業人員、作業時間
責任範囲	瑕疵担保義務	善管注意義務
開発体制	弊社内で調整・決定	お客様が決定
開発手法	ウォーターフォール型	ウォーターフォール型＋ アジャイル型（プロトタイプ型）
精算方法	契約時50%、検収後50%	毎月精算
契約期間	契約時に定義された契約期間	原則6カ月以上の長期を想定
相性の良いプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 要件が明確で、仕様変更のリスクが極めて少ない 詳細設計書が完全にできている 固有のナレッジを必要としない ソフトウェア開発のみ 	<ul style="list-style-type: none"> 要件の不確定要素があり、開発中の仕様変更発生が前提となるプロジェクト 長期継続的なプロジェクト

プロジェクト計画・管理

貴社プロジェクトマネージャーの支援を通じ、貴社にとって適切なプロジェクト計画・プロジェクト管理手法を策定いたします。

■ プロジェクト計画

- ・プロジェクト工数の算出
- ・人員計画の策定
- ・プロジェクトリスクの明確化
- ・インシデント発生時の計画策定
- ・サブプロジェクトの策定
- ・コミュニケーションルールの策定

■ プロジェクト管理

- ・デイリーでの進捗予実管理
- ・課題・変更管理
- ・タスク管理
- ・フェーズ完了判断
- ・遅延予測、リカバリ
- ・空き稼働予測
- ・緊急インシデント発生時の増員

■ レポートニング

- ・QA、進捗報告(デイリー)
- ・定期ミーティング(ウィークリー)
- ・稼働実績の報告(マンスリー)
- ・ステアリングコミッティー(四半期毎)

■ お客様満足度確認

- ・CSインタビュー (PJ単位/年単位)

弊社における標準的なコミュニケーションツール

Webミーティング	チャット	タスク管理	ソース管理
		 	

日本語対応

言語能力 + 実務経験値 = コミュニケーション力。ベトナムメンバーも日本語対応。

日本語による円滑なコミュニケーションはオフショア開発において最も重要ですが、語学力が高いだけでは不十分です。弊社のブリッジSEは認定された日本語能力に加え、多くのオフショア開発実務経験と貢献意欲を兼ね備えており、実効性のあるコミュニケーションを行う事が可能です。

社員の30%はJLPT資格を取得（BSEは100%取得）、高い日本語能力を有しています。

外国人の日本語資格試験としてJLPT(<http://www.jlpt.jp>)があり、現在世界中の国の日本語学習者が受験しており、N1-N5というランクで日本語能力が評価されます。

社員の半数以上が、社内で実施している日本語研修を受講中です。（ビジネス日本語、初心者向け日本語等）

	N2以上	N3	N4
ブリッジSE	10	3	
ITC/QC等	4	6	3

N1	幅広い場面で使われる日本語を理解することができ、正しい日本語を利用できる
N2	日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語を理解することができる。
N3	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる。
N4	基本的な日本語を理解することができる。
N5	基本的な日本語をある程度理解することができる。

※在籍者70名（2024年7月現在）

設備・セキュリティ管理

日本本社（ISMS取得）の定期監査による、日本基準のセキュリティレベルとスタッフ教育

セキュアな環境

- 指紋認証による入退室管理、電源およびインターネット回線の二重化をおこなっております。
- お客様のご要望に応じた専用線の設置、オフィス内に施錠可能な専用エリアを構築することも可能です。

厳格なセキュリティポリシーの規定と万全な情報セキュリティ教育体制

チームスタッフは、弊社が規定する厳格なセキュリティポリシーに基づき、定期的なセキュリティ教育を受けており、OWASP ZAP等の脆弱性診断や、お客様のセキュリティポリシーに合ったオフショア開発の提供が可能となっております。また、アサインするメンバーの追加やプロジェクト異動時にも、お客様の規定に沿ったセキュリティのトレーニングを実施いたします。

現地でのセキュリティ監査

株式会社アイディーエスからセキュリティ監査、定期チェックを実施しております。

また、ご希望に応じてお客様が開発現場の視察、監査を行っていただくケースもございます。



プロセスについて

Process

開始までのプロセス (ラボ型開発)

貴社の人材戦略・課題についてお聞かせください

オフショアによるラボ型開発は、人的資源の安定確保、開発コストの削減において非常に有効性の高いソリューションですが、万能ではありません。

期待する品質、生産性を得るためにはお客様、弊社相互にある程度のナレッジが必要です。そのため、ラボ開発の開始前に貴社の人材戦略及び課題を理解し、ラボ開発が期待する成果を得られるかを適正に評価し、綿密な計画とPDCAによりラボ開発の有効性を継続的に高めていくことが重要です。

弊社では経験豊富な日本人PJコーディネーターが貴社の人材戦略・課題に基づき計画の策定からラボ開発の開始まで包括的に支援いたします。



オフショアアセスメントについて

お客様のオフショア開発成熟度についてヒアリングをさせて頂いた上で、必要な支援をご提案させていただきます。

ヒアリング項目

- オフショア活用の目的とゴール（ご責任者様へのヒアリング）
- プロジェクトマネージャーやプロジェクトメンバーのスキル、管理リソース
- お客様の標準的な開発プロセス
- 標準的な品質管理プロセス
- ドキュメント類（要件定義書（機能要件／非機能要件）／設計書）
- セキュリティやガバナンスポリシー、該当システムに関する事業継続性に対する考え方など
- 実際のプロジェクトご担当者様ヒアリング（ご担当範囲／プロジェクト対応可能な工数など）

(参 考 資 料)
お 客 様 の 声 ・ 事 例

業種	開発概要	開発詳細／特徴など	体制規模	要素技術	期間
情報・通信 (携帯キャリア様)	B2B 自社サービス開発 ファイル受け渡しシステム	基本設計～テスト 現地に3ヶ月間ご担当者が出張滞在してBrSEと直接コミュニケーションを図ることで仕様伝達齟齬を防止	BSE: 0.5人 PG (シニア) : 1人 PG (ミドル) : 1人 PG (Front) : 0.5人 QC : 0.5人	PHP	1.5年
医薬	治験薬判定ツール	既存システムの改修・機能追加 基本・詳細設計、開発、HTMLコーディング、デザイン、開発、テスト	BSE: 0.5人 PG (ミドル) : 3人 PG (ジュニア) : 1人 QC : 0.5人	PHP	6ヶ月
旅行業	旅行手配システム	各種手配管理の開発、マニュアル作成等 HTMLコーディング、開発、テスト	BSE: 0.25~0.5人 PG (ミドル) : 3人 QC : 0.5人	PHP	10ヶ月
労働者派遣業	外国人労働者管理システム	勤怠管理、イベント通知、アンケート運用等 WEB・モバイルのシステム構築 基本・詳細設計、HTMLコーディング、開発、テスト	BSE: 1人 PG (シニア) : 2~3人 PG (ミドル) : 1~5人 QC : 1人月	PHP Android	3年
情報・通信業	食品衛生管理システム	システム連携の拡張、帳票/ファイルダウンロード、フロー作成等の構築・改修 基本/詳細設計、開発、テスト	BSE: 1人 PG (シニア) : 2人 PG (ミドル) : 3人 QC : 1人	JAVA	8ヶ月
医療	医療機器管理システム	依頼管理、機器手配管理、請求発行、マスタ管理等、新規WEBシステムの構築。その他KITONEの改修。 要件定義 (日本)、基本設計 (日本)、開発、テスト	BSE: 1人 PG (シニア) : 3人 PG (ミドル) : 4人 QC : 2人月	PHP	



お客様の声

サービスを提供するのがどんな有名企業であっても、一緒に仕事をするのは現場のエンジニアです。

■IDSのスマラボにご決定頂いた理由を教えてください。

サービスを提供するのがどんな有名企業であっても、一緒に仕事をするのは現場のエンジニアです。

そのため、ベンダー選定はエンジニア次第だと考え、実際にベトナムの視察に行くことにしたんです。

現地のオフィスを訪れ、開発環境を確認し、エンジニアの真剣に働く姿を見て、直接話をして人柄に触れました。

その結果「ここだったらお任せできる」と思い、IDSさんのスマラボに決定しました。また、契約先は現地法人ではなく日本のIDSさんなので安心できたというのもポイントですね。

■はじめてラボを利用されてどうでしたか？

海外に出している感覚がなかったです。伝えたことをきちんと対応してくれたので安心感がありました。

また、無理な追加要望も嫌な顔をせずに対応してもらえました。

仕様で事前に定義したものしか作らない、という対応ではなく追加で対応してもらえないか？という要望にも快く対応してもらえました。



COBOL オフショアサービス

System Sustainability Vietnam



COBOLオフショア開発・保全サービス概要

当社が実現すること

確実に発生する「COBOLエンジニア不足に伴うシステム保全の危機」という経営課題をCOBOLエンジニアを永続的に発掘・提供するスキームで解決に導きます

- ✓ ベトナムでのCOBOLエンジニア確保によるお客様向けのCOBOL開発体制構築
- ✓ 永続的に若手COBOLエンジニアを確保／育成できる仕組みの提供
- ✓ 将来のオフショア拡大に向けた御社内でのベトナムオフショアのナレッジ獲得

**COBOLエンドユーザ様に向けてシステムインテグレーター様と共同で、
中長期に継続可能なCOBOL開発体制を構築します**

System Sustainability Vietnam



System Sustainability Vietnamはベトナム現地のIT企業と共同で設立した
ベトナム国内における唯一のCOBOL特化型企业です

サービス立ち上げの背景

COBOLを活用しているシステムは今後も
永い利用が見込まれるが、下記理由から
COBOL資産を永続的に開発・保守する体制の
構築がますます困難になってきている

- 理由1 エンジニアの高齢化
- 理由2 採用難

当社がご提供する解決策

**「COBOLエンジニア不足に伴うシステム保全の危機」
という経営課題に備え、ベトナムでCOBOL体制を構築**

- 1) 若くて優秀なCOBOLエンジニアをチーム体制で提供
- 2) オフショア専任PMのアサインで失敗しにくい体制の構築
- 3) コスト優位性の確保

お客様専門のCOBOL開発チームとして中長期的に継続可能な
体制を構築します

COBOLオフショア開発・保全サービス概要

COBOL開発・保全体制構築サービスの特徴

■人材

ベトナム国内でのCOBOL
エンジニアの確保

- ベトナム国内でCOBOL業務経験があるシニアエンジニアの採用
- 日本での実務経験のあるブリッジ
- 大学との提携による情報系学生の優先採用

■教育

優秀な若手エンジニアの獲得

- 大学でのCOBOL教育
- インターン期間の実務教育
- 3度の選抜による優秀層の確保
- 入社後の社内教育（技術、業界知識、日本語力他）

■管理

オフショアナレッジ提供
による安定した運営サポート

- 運営基盤は20年以上のオフショア管理経験保有企業
- ベトナムローカル企業による人材マネジメント
- 契約は日本国内で完結

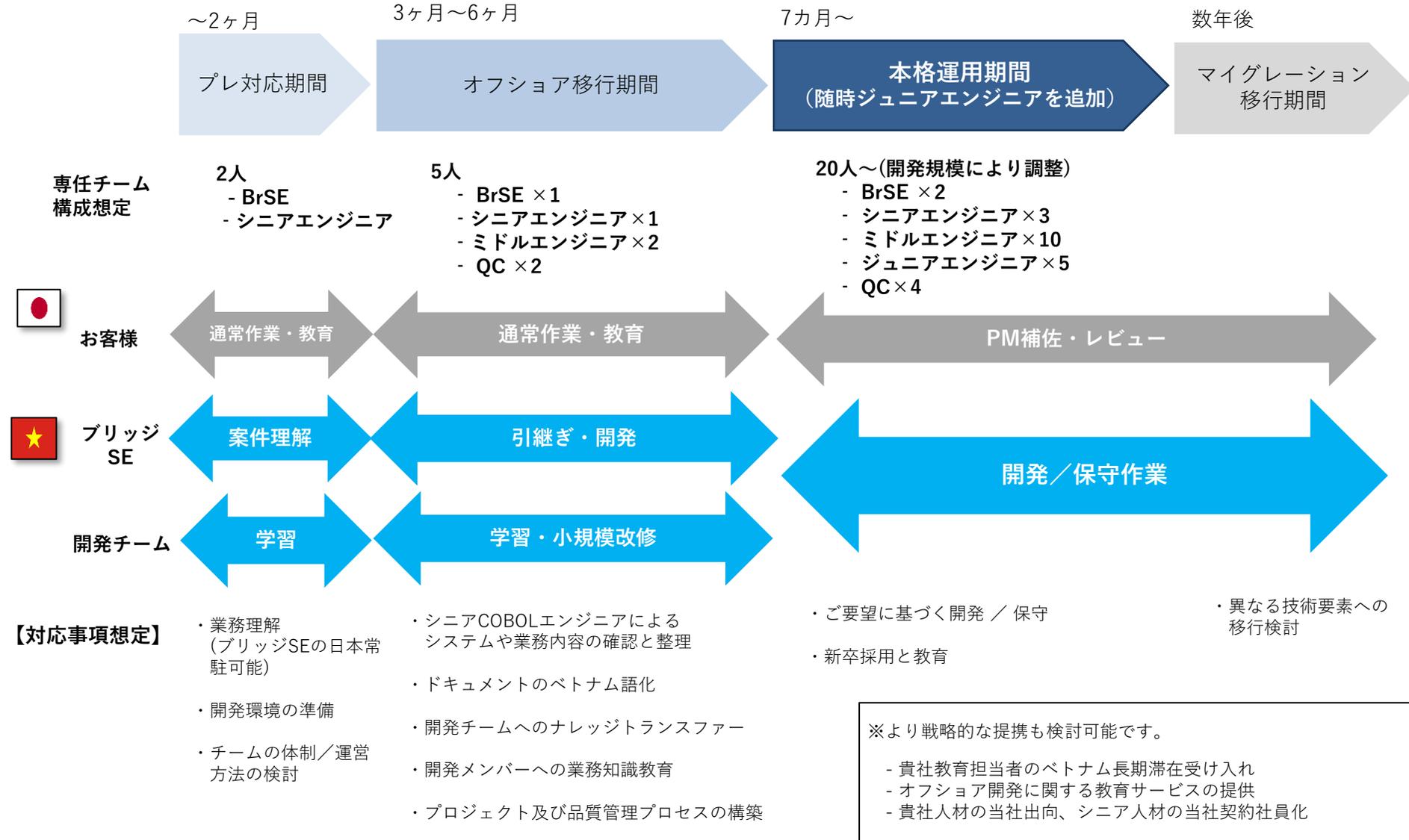
COBOLオフショア開発サービス拠点・タインホア省について

面積	11,132 km ² (ベトナムで5番目)
人口	3,716,430人(2021年ベトナムで3番目)
アクセス	ハノイから高速道路で2.5時間 ホーチミンから飛行機で2時間弱
GDP 成長率	ベトナムで5位 (北中部地域の最高成長率)
企業総数	14,088社 (ソフトウェア会社：約20社)
提携大学	Hong Duc大学 (学生数：12,000人) 情報系学部：250人/年

※IT企業不足から、IT企業への就職率は40%程度
(地元志向が非常に強く、他地域への転出は好まない)



COBOL開発体制構築サービス提供イメージ(タイムライン)



ありがとうございました

www.sma-labo.jp



柴田/益/内田



03-5484-7811



smalabo@ids.co.jp